

1 国語に関する調査

【特長】

- 文中における情報と情報との関係付けの仕方がわかり、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができている。
- 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができている。

【課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られる。新出漢字として学んだ後も習熟を図り、漢字を使う習慣が身に付くように指導していく必要がある。
- 人物像や物語の全体像を具体的に想像して読んだり、表現の効果を考えたりすることに課題が見られる。文章を読んで、心に残ったこととその理由をまとめ、意見交換をするなど、指導を工夫する必要がある。

2 算数に関する調査

【特長】

- 直方体の見取図については、正しく理解し、辺をかくことがよくできている。また、円柱の展開図においても直径と円周の長さ、円周率の関係、特徴や性質等について理解している。
- 円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ったり、簡単な二次元の表から必要なデータを取り出し、落ちや重なりがないように分類整理したりするなど、データの活用が概ねできている。

【課題】

- 問題文を読んで理解し、示された情報を基に必要な数値を読み取って式に表すことに課題がある。複数の情報や条件を踏まえて判断できるような学習に取り組む必要がある。
- 速さの意味について理解しているものの、道のりが等しい場合の速さについて、時間を基にどちらが速いかを判断し、その理由を言葉や数を用いて説明することに課題が見られる。二つの数量の関係に着目し、単位量あたりの大きさの意味や表し方について理解するような学習活動を充実させていく。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているときは進んで助けている」と答える児童の割合が高い。また、普段の生活の中で、幸せな気持ちになることが多い児童や、友達との関係に満足している児童が多い。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と捉えている児童が多い。また、道徳の授業では、自分の考えを深めたり話し合ったりする活動に取り組んでいる。引き続き、教育活動全体を通じて道徳教育の充実を図り、児童一人一人の心に寄り添うことを大事にしていきたい。

【課題】

- 「先生はよいところを認めてくれる、分かるまで教えてくれる」「国語の勉強は大切だと思う」と多くの児童が回答している一方で、「国語の勉強は好き」と回答した児童は多くない。興味や関心が高まるような国語の学習活動を工夫するなど、授業改善に取り組んでいく。
- 新聞等の活字にふれる機会が少ない。言語活動の充実に向け、取組を工夫していく。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」「学校に行くのは楽しい」と答えた児童の割合が高い。引き続き、児童の安全・安心につながるよう「みんなでみんなを育てる」という学校の取組を推進する。
- 「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決をしている」と答えた児童の割合が高い。今後も、学校研究で取り組んでいる「聴いて 考えて つなげる」授業づくりを推進する。
- ICT 機器を効果的に活用して、自分の考えをわかりやすく伝えるなどの経験を積み、自信をもって表現できるよう取り組んでいく。
- 総合的な学習の時間等で、地域や社会教育と連携し、ふれあい学習や体験学習の充実を図る。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 朝食を毎日食べているなど、規則正しい生活リズムを各ご家庭で作ってくださり、ありがとうございます。学習活動をより充実させるためにも、引き続きよろしく願いいたします。
- 携帯電話やスマートフォン、コンピュータなどの使い方について、家の人と約束したことについて多くの児童が守ろうとしています。定期的にお子様とルールの確認をし、犯罪・健康被害に発展しないように一緒に見守っていきましょう。
- 日頃のあいさつをはじめ、地域行事への参加などを通して、地域の一員としての意識を育てていきたいと思っております。引き続き、ご協力をお願いいたします。